

かながわ さがみはら

ノジマステラ神奈川相模原

神奈川県相模原市

農業 食育・教育 多様な分野 (スポーツ、芸術、健康医療、再生可能エネルギー等)

との連携 関係人口の創出

練習場が畑に!地域と育むさつまいもプロジェクト

活動の経緯

練習場内の使われていない砂場を「かわしまやきいもストア」と協働して、さつまいも畑として活用することを決めました。この取り組みは、農業体験を通じた食育に加え、長年交流のある児童養護施設の子どもたちやファン・サポーターとも一緒に活動し、地域とのつながりを深め、耕作放棄地という地域の社会課題の周知と、その解決を目指して取り組んでいます。

活動の概要

練習場の土地を活用し、食育体験と耕作放棄地を活用した地域課題解決の取り組みを広める。



かつての砂場トレーニング場を2日間かけて草むしり



畝立て&苗植えの実施



総勢60名で収穫祭

活動の成果、実績等

①さつまいも畑づくり

2024年6月～11月にかけて、練習場内の長年使われていなかった砂場を活用し、地域住民や児童養護施設の子どもたち、ファンと共にさつまいも畑を造成。収穫までを共同で行い、地域交流と食育を推進しました。

②各種イベントの開催と認知拡大活動

耕作、植え付け、収穫、実食など、各種イベントを開催。収穫祭では選手、地域住民、児童養護施設の子どもたちと協働し、約55kgのさつまいもを収穫しました。収穫後には焼き芋の食育体験も実施し、熟成と採れたての味の違いを学びました。これらのイベントは多様な関係者との地域交流を深める場となりました。イベントを通じてメディアなどに情報発信してもらうことで、耕作放棄地という地域の社会課題の周知と地域活性化に寄与しています。

収穫したさつまいもは熟成後、この活動の背景を伝え、「ノジマステラ産」と銘打って2025年3月のホームゲームで販売しました。販売を通じて得た収益は児童養護施設の試合招待(バスツアー)へ活用するなど、地域貢献活動にも還元しました。